書式第１２号（法第２８条関係）

令和３年度　事業報告書

令和３年４月１日から令和４年３月31日まで

特定非営利活動法人センスオブアース・市民による自然共生パンゲア

1．事業の成果

A　環境教育の事業

A.1　環境教育プログラム研究開発・実践活動・発信活動

A.1.1 環境教育プログラムの研究開発

- 年間９回開催した環境学習体験会（プログラムづくりワークショップ）を軸に環境教育のプログラムづくりが進められた。内容は以下の通り。

月日	内容	場所	体験とプログラム教材開発	参加数	スタッフ
4月25日	第1回環境学習体験会	オンライン	自己紹介（はじめまして）・関心の共有	16	6
5月24日	第2回環境学習体験会	オンライン	風となかよし・水となかよし・紙芝居づくり導入	16	4
6月27日	第3回環境学習体験会	エコポリスセンター視聴覚ホール	風となかよし（風力発電体験）・紙芝居づくり	14	5
7月25日	第4回環境学習体験会	エコポリスセンター視聴覚ホール	お日さまとなかよし・紙芝居づくり	16	6
9月26日	第5回環境学習体験会	オンライン（エコポリスセンター環境学習室）	綿から糸を紡ごう・紙芝居検討・プラごみプログラムづくり	14	7
10月31日	第6回環境学習体験会	エコポリスセンター視聴覚ホール	どんぐりコロコロお山はおおさわぎ・紙芝居検討・プラごみプログラムづくり	7	5
11月21日	第7回環境学習体験会	エコポリスセンター環境学習室	住み続けられる板橋を考えよう・紙芝居検討・プラごみプログラムづくり	12	8
1月23日	第8回環境学習体験会	エコポリスセンター視聴覚ホール	プラごみプログラムづくり（講座準備）	26	7
2月27日	市民向け講座	エコポリスセンター視聴覚ホール	３年生によるプラごみのテーマ別発表・高田秀重氏講演	一般 37 学生 26	10
3月21日	第9回環境学習体験会	エコポリスセンター視聴覚ホール	自己紹介（はじめまして）・季節の自然で遊ぼう・自然体験用カードづくり	25	7
				209	65

＜ワークショップの実施風景・制作物＞



2021年11月21日 環境学習体験会
住み続けたいまちのアイデアづくり



2022年3月21日 環境学習体験会
カードを使った自然体験活動



紙芝居
「少女カオと海の森」

環境学習体験会は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、前年度に続いて広く参加者を求めていく形態ではなく、東京家政大学宮地ゼミとの連携を基本に、既存の環境学習プログラムの紹介、紙芝居などの教材づくり、そして２月に行うプラスチックごみに関する市民向け講座の準備をワークショップ形式で実施した。市民向け講座を除く計９回の活動に 146 人(うちスタッフ 55 人)が参加し、活発な議論が行われた。

	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	**2021**
回数	-	-	-	-	-	-	-	7	8	6	8	7	6	9	**9**
参加者数	-	-	-	-	-	-	-	74	82	74	166	101	82	152	**146**
1回あたり	-	-	-	-	-	-	-	10.6	10.3	12.3	20.8	14.4	13.7	16.9	**16.2**

本活動を通じては、「少女カオと海の森」の紙芝居も作成した。教材の洗練化や新たなプログラム案の検討の場としては引き続き広がりがみられたものの、他大学の学生や社会人の参加者募集については今年度も断念をした経緯があり、今後の展開としては課題を残した。

- 継続して行っている環境学習プログラム研究会は、臨機応変に実施できるプログラム開発の場となっている。内容は以下の通り。

月日	内容	場所	検討内容等	参加数
4月3日	第1回研究会	エコポリスセンター 視聴覚ホール	50年後の板橋を考えよう	7
5月1日	第2回研究会	オンライン	まちづくりプログラム・食品ロスプログラム	3
6月19日	第3回研究会	エコポリスセンター	まちづくりプログラム・食品ロスプログラム	4
8月28日	第4回研究会	エコポリスセンター・ オンライン併用	紙芝居検討・まちづくりプログラム・食品ロスプログラム	9
11月6日	第5回研究会	エコポリスセンター 環境学習室	紙芝居検討・まちづくりプログラム・食品ロスプログラム	6
3月5日	第6回研究会	エコポリスセンター 視聴覚ホール	住み続けたい私たちのまちを考えよう・食品ロスプログラム・プラごみプログラム	7
3月27日	第7回研究会	エコポリスセンター・ オンライン併用	食品ロスプログラム・プラごみプログラム	7
				43

計７回の活動に 43 人が参加した。今後、現役の教員などの参加が増える活動へと推移させていきたい。

- 保育園向けプログラム開発は、出張授業数の増加にあわせた洗練化が主となった。保育園で主に行っている自然体験活動のプログラムは以下の通り。

	自然体験活動分野　ほか		
	導入アクティビティ	紙芝居型プログラム	その他アクティビティ
保育園	キロリのおにごっこ コウモリとガ　※ 落ち葉じゃんけん　※ 音いくつ　※	いも虫のたからぶくろ 木の精キロリのひみつのいのり どんぐりコロコロ お山はおおさわぎ はらっぱのかくれんぼ大会 風となかよし 森と子どものひみつ作戦 （木の表情ってどんなだろ） 土のこびと	同じものはどこにある 花と葉っぱでファッションショー

※ネイチャーゲーム アクティビティ を利用した活動

- 小中学校でのプログラム開発は、研究会でのプログラム検討が主となった。小中学校で行っているプログラムは以下の通り。

		自然体験活動分野	食と暮らし分野	自然エネルギー分野（地球環境問題含む）
小学校	低	季節の自然で遊ぼう		風となかよし お日様となかよし （鏡で光を反射させよう）
	中	好きな色はどこにある そっとのぞいて見てみよう 学校の木を決めよう ヤゴ救出大作戦	大豆ってすごいぞ 学校産のとうふを作ろう 手前みそを作ろう 綿を育てよう 綿から糸を紡ごう 地球温暖化を知ろう(コンポスト)	お日さまとなかよし 水となかよし
	高	わたしの木・ぼくの木	食べものはどこから ペットボトルの水	放射線から身体を守る生活の仕方 エネルギー源を考える
中学校			住み続けたい板橋のまちを考えよう	50年後の板橋を考えよう

昨年度より検討している「住み続けたい板橋のまちを考えよう」のプログラムづくりを進め、環境学習体験会での実証実践となった。また、昨年度環境学習体験会を中心に検討を進めた「食品ロスを減らそう」について検討を行った。

- ニュース発送作業を兼ねた定例のワークショップも継続的に実施した。10 回の活動で、延べ 65 人の参加があった。1 回あたりの参加者は 6.5 人となり、昨年の 6.1 人から若干増となった。

	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	**2021**
回数	5	23	10	28	34	41	31	23	30	20	55	49	51	9	**10**
スタッフ数	-	-	54	130	147	179	98	73	88	53	206	183	203	55	**65**
1回あたり	-	7.4？	5.4	4.6	4.3	4.4	3.2	3.2	2.9	2.7	3.7	3.7	4.0	6.1	**6.5**

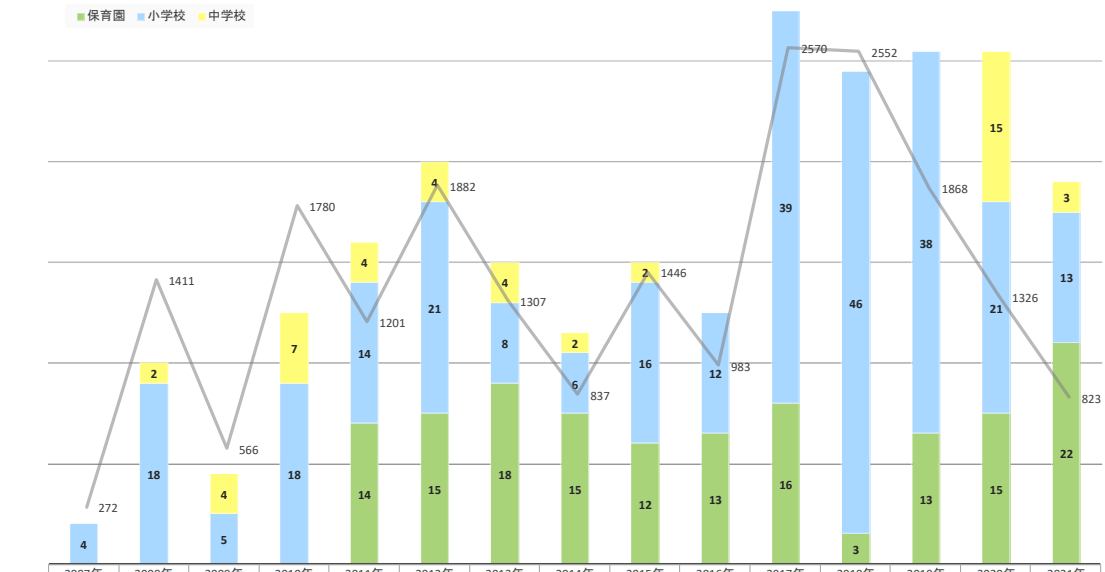
A.1.2 環境教育プログラムの発信活動

- 2015 年に出版した「みんなワクワク どんどん使える センスオブアースの環境教育実践集」の販売に関しては課題が残った。
- HP 版プログラムバンクを適宜更新した。
- 環境教育プログラムに関する資料の作成に関しては、完成が年度末にずれ込み、情報発信には課題を残した。

A.1.3 環境教育プログラムの実践活動

- 16 の保育園・小学校で、年間 38 回（うち 3 回があいキッズ）の出張授業を実施した。823 人（うち 101 人があいキッズ）の園児・児童・生徒に環境教育の機会を提供することができた。この結果、これまでの累計で、482 回の授業を実施し、その対象人数は 20,824 人となった。昨年度と比較し、回数は昨年とほぼ並ぶ数だったものの、学級単位での授業が増えたことで対象者数は昨年から減少した。

  2017 年度から始まったエコポリスセンターからの委託事業により、上記 38 件のうち 31 件がエコポリスセンターとの協働であった。

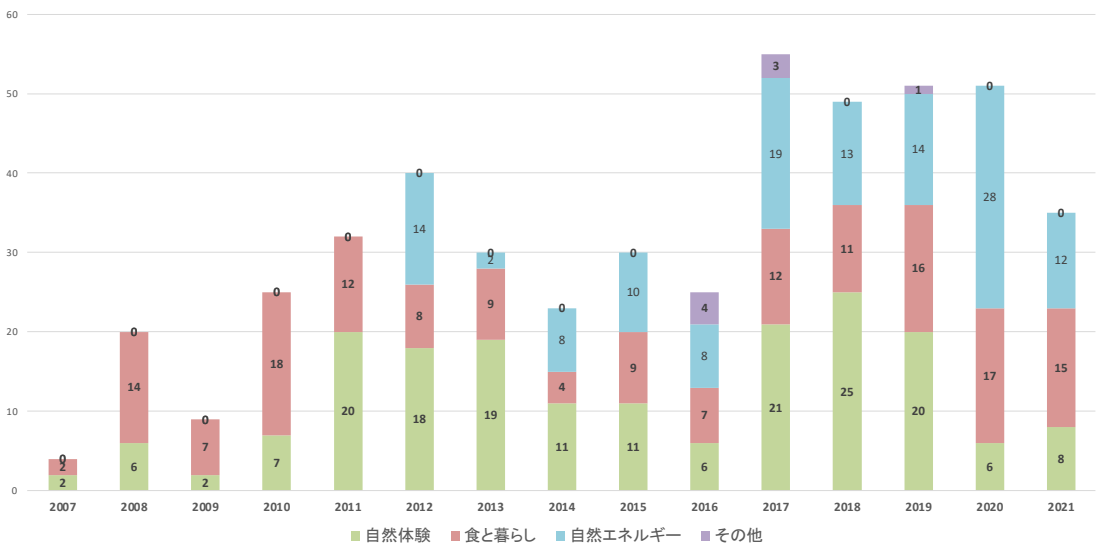


	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年
中学校		2	4	7	4	4	4	2	2					15	3
小学校	4	18	5	18	14	21	8	6	16	12	39	46	38	21	13
保育園					14	15	18	15	12	13	16	3	13	15	22

プログラムの内訳では、食と暮らし分野の「大豆ってすごいぞ」が 10 件（あいキッズ除く。以下同)、「綿を育てよう」が 3 件と数多く実施された。大豆栽培後の「手前みそをつくろう」、綿栽培後の「育てた綿で人形をつくろう」が 1 件ずつ実施されており、新型コロナウイルスの拡大による中止などを加味すると、タネから育てて作るプログラムが幅広く受け入れられる傾向にあると考えられる。「土のこびと」についても 2 件実施されていることから、今後は堆肥づくりまで含めた栽培活動についても可能性を検討したい。

自然エネルギー分野（地球温暖化などの地球環境問題含む）で人気の「風となかよし」は 11 件と、継続して保育園・小学校で多く実践された。その他、幼児向けの「お日さまとなかよし」についても 2 件実施された。

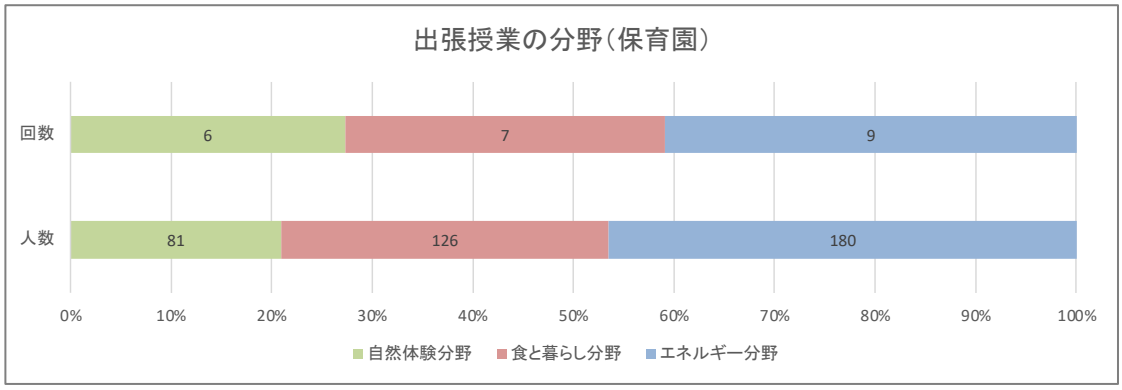
昨年新型コロナウイルスの影響もあり件数を減少させた自然体験活動分野に関しても、「はらっぱのかくれんぼ大会」が 5 件、「どんぐりコロコロ　お山はおおさわぎ」が 2 件、「季節の自然で遊ぼう」が 1 件と、徐々に実施数を戻しつつある。



- 保育園における取り組みは、9 園で計 22 回に及び、その対象者数は 387 人となった。保育園での実践の内訳は以下の通り。

日付	保育園・幼稚園名	対象（人数）	プログラム名	備考
05月20日	ほっぺるランド成増	4・5歳児（18人）	大豆ってすごいぞ	
05月27日	ほっぺるランド成増	4・5歳児（17人）	綿を育てよう	
06月07日	板橋区立赤塚保育園	4歳児（17人）	はらっぱのかくれんぼ大会	
06月08日	やまと保育園	4歳児（18人）	土のこびと	
06月08日	やまと保育園	5歳児（19人）	土のこびと	
06月15日	板橋区立東新保育園	5歳児（19人）	大豆ってすごいぞ	
06月23日	板橋区立かないくぼ保育園	5歳児（18人）	綿を育てよう	
07月13日	板橋区立坂下三丁目保育園	5歳児（14人）	はらっぱのかくれんぼ大会	
07月20日	板橋区立坂下三丁目保育園	4歳児（14人）	はらっぱのかくれんぼ大会	
09月07日	板橋区立坂下三丁目保育園	5歳児（18人）	風となかよし	
10月21日	板橋区立坂下三丁目保育園	4歳児（18人）	風となかよし	
10月21日	板橋区立坂下三丁目保育園	5歳児（17人）	おひさまとなかよし	
10月28日	ソラスト成増保育園	3・4歳児（17人）	風となかよし	
10月29日	ソラスト成増保育園	3・5歳児（20人）	風となかよし	
11月05日	こぶし保育園	5歳児（12人）	おひさまとなかよし	
11月09日	こぶし保育園	4歳児（12人）	どんぐりコロコロ お山おおさわぎ	
11月26日	ソラスト成増保育園	5歳児（12人）	どんぐりコロコロ お山おおさわぎ	
11月29日	きよみ保育園	5歳児クマ組（26人）	風となかよし	
11月29日	きよみ保育園	5歳児ゾウ組（26人）	風となかよし	
11月29日	きよみ保育園	5歳児キリン組（26人）	風となかよし	
12月21日	板橋区立かないくぼ保育園	5歳児（17人）	育てた綿で人形をつくろう	
03月18日	こぶし保育園	5歳児（12人）	季節の自然で遊ぼう	

プログラムの内訳では、食と暮らし分野で「綿を育てよう」「大豆ってすごいぞ」の栽培に向けたプログラムと、綿を育てた後の「育てた綿で人形をつくろう」で合計 5 回の授業を行った。そのほか、自然エネルギー分野の「風となかよし」が 7 回、「おひさまとなかよし」が 2 回のほか、自然体験活動分野の「はらっぱのかくれんぼ大会」が 3 回、「どんぐりコロコロ お山はおおさわぎ」が 2 回、食と暮らし分野の「土のこびと」が 2 回ずつの実施となった。



保育園では、3 園（区立 1 園・私立 2 園）で新たな実践を行った。その結果、対象となった保育園・幼稚園は 9 園（区立 4 園・私立 4 園・公設民営 1 園）であった。区立保育園（公設民営含む）・区立幼稚園全 40 園に対して、これまでの活動を総合すると、31 園で授業を実践しており、その広がりは約 78%に至っている。

相生	赤塚	赤塚新町	あさひが丘	板橋	大谷口
かないくぼ	上板橋	紅梅	小桜	さかうえ	坂下三丁目
志村橋	新河岸	高島平あやめ	高島平くるみ	高島平けやき	高島平さつき
高島平すみれ	高島平つくし	高島平つぼみ	高島平もみじ	東新	ときわ台
中板橋	西台	西前野	蓮根	緑が丘	みなみ
南前野	向台	向原	弥生	ゆりの木	若木
こぶし	にりんそう	高島幼稚園	新河岸幼稚園		

2021年度 実施	2021年度 新規開拓	過去の実施

※ 2021年度実施の やまと保育園・ほっぺるランド成増・ソラスト成増保育園・きよみ保育園は私立保育園（下線は新規開拓園）
※ 過去実施の ひまわりキッズガーデン城山・ひまわりキッズガーデン大原・キッズタウン向原保育園・栄町保育園・志村さかした保育園・麦の子保育園・つつじ保育園・大山西町保育園・仲宿保育園・第二たつのこ保育園・ほっぺるランド大谷口・さくらさくみらい中板橋 は私立保育園

＜保育園での授業風景＞



2021 年 7 月 13 日 出張授業
「はらっぱのかくれんぼ大会」



2021 年 11 月 5 日 出張授業
「おひさまとなかよし（幼児向け）」

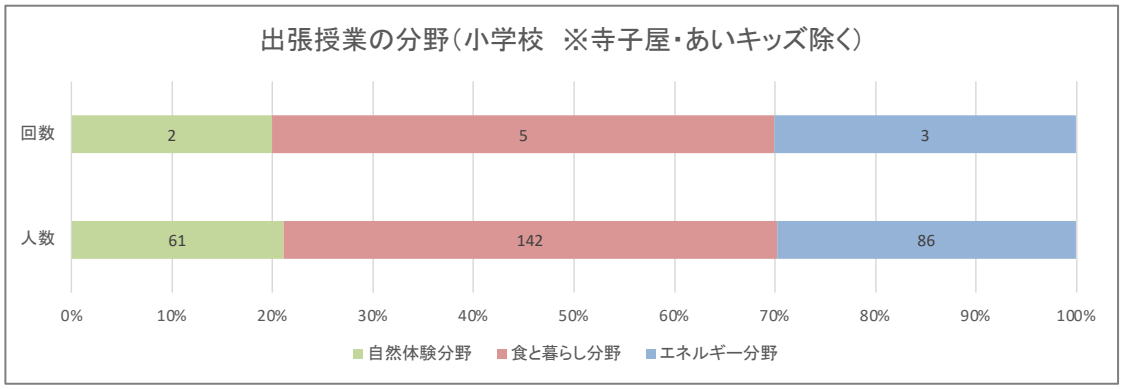


2021 年 11 月 9 日 出張授業
「どんぐりコロコロ お山はおおさわぎ」

- 小学校における取り組みは、6 校で計 13 回（うち 3 回があいキッズ）に及び、その対象者数は 390 人（うち 101 人があいキッズ）となった。今年度は寺子屋での指導はなかった。小学校での実践の内訳は以下の通り。

日付	学校名	対象（人数）	プログラム名	備考
06月22日	板橋区立志村第三小学校	あいキッズ（32人）	大豆ってすごいぞ	
06月29日	板橋区立志村第三小学校	あいキッズ（35人）	綿を育てよう	
07月06日	板橋区立板橋第六小学校	3年1組（29人）	はらっぱのかくれんぼ大会	
07月06日	板橋区立板橋第六小学校	3年2組（32人）	はらっぱのかくれんぼ大会	
10月12日	小平市立花小金井小学校	3年生1学級（32人）	大豆ってすごいぞ	
10月12日	小平市立花小金井小学校	3年生1学級（32人）	大豆ってすごいぞ	
10月14日	小平市立花小金井小学校	3年生1学級（32人）	大豆ってすごいぞ	
10月14日	小平市立花小金井小学校	3年生1学級（32人）	大豆ってすごいぞ	
10月26日	板橋区立大谷口小学校	あいキッズ（34人）	風となかよし	
11月25日	板橋区立徳丸小学校	特別支援学級（14人）	大豆ってすごいぞ	
12月22日	横浜市立牛久小学校	2年生1学級（29人）	風となかよし	
12月22日	横浜市立牛久小学校	2年生1学級（29人）	風となかよし	
12月22日	横浜市立牛久小学校	2年生1学級（28人）	風となかよし	

プログラムの内訳では、食と暮らし分野で「綿を育てよう」「大豆ってすごいぞ」の栽培に向けたプログラムで合計７回（うちあいキッズが２回）の授業を行った。そのほか、自然エネルギー分野の「風となかよし」が４回（うちあいキッズが１回)、自然体験活動分野の「はらっぱのかくれんぼ大会」が２回の実施となった。



小学校では、今年度新たな学校での実践は行わなかった（あいキッズを除く）ものの、神奈川県横浜市・小金井市の小学校へと出張授業の広がりが見られた。その結果、対象となった小学校は計４校（板橋区内２校・他地区２校、あいキッズを除く）であった。区内小学校に関して、これまでの活動を総合すると、45 校で授業を実践しており、その広がりは約 87%に至っている。

志村	志村第一	志村第二	志村第三	志村第四	志村第五
志村第六	前野	中台	舟渡	新河岸	富士見台
蓮根	蓮根第二	志村坂下	北前野	緑	若木
板橋第一	板橋第二	板橋第四	板橋第五	板橋第六	板橋第七
板橋第八	板橋第十	金沢	中根橋	加賀	上板橋
上板橋第二	上板橋第四	常盤台	桜川	弥生	大谷口
向原	赤塚	成増	赤塚新町	紅梅	北野
成増ヶ丘	下赤塚	徳丸	三園	高島第一	高島第二
高島第三	高島第五	高島第六	天津わかしお		

2020年度 実施	2020年度 新規開拓	過去の実施

※ 2021年度実施の 志村第三小学校・大谷口小学校はあいキッズでの実践のため除外している。

＜小学校での授業風景＞



2021 年 6 月 29 日　出張授業
「綿を育てよう」（あいキッズ）



2021 年 7 月 6 日　出張授業
「そっとのぞいて見てみよう」

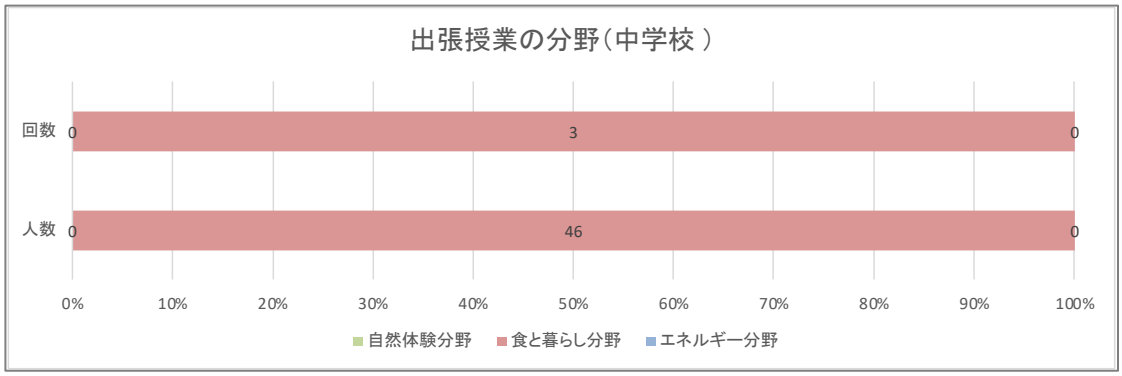


2021 年 11 月 5 日　出張授業
「風となかよし（発電機づくり）」

- 中学校における取り組みは、2 校で計 3 回に及び、その対象者数は 46 人となった。中学校での実践の内訳は以下の通り。

日付	中学校名	対象（人数）	プログラム名	備考
06月21日	板橋区立板橋第一中学校	特別支援学級（16人）	大豆ってすごいぞ	
11月11日	板橋区立高島第一中学校	特別支援学級（12人）	大豆ってすごいぞ	
12月13日	板橋区立板橋第一中学校	特別支援学級（18人）	手前みそを作ろう	

プログラムの内訳は、いずれも特別支援学級を対象とした食と暮らし分野のプログラムとなり、「大豆ってすごいぞ」と「手前みそをつくろう」で計 3 回行った。



＜中学校での授業風景＞



2021 年 6 月 21 日 出張授業
「大豆ってすごいぞ（苗植え）」



2021 年 11 月 11 日 出張授業
「大豆ってすごいぞ（収穫）」



2021 年 12 月 13 日 出張授業
「手前みそをつくろう」

- 高等学校では、本年度、出張授業の取り組みは行わなかった。
- これらは、SOE のメンバーが中心になりながら、ボランティアに支えられて成り立っている。今年度は 38 回の活動で、延べ 119 人が参加した。1 回あたりの参加者は 3.1 人で、昨年と比べ減少した。昨年度同様、新型コロナウイルス感染症拡大の影響でボランティアの募集に難しさがあったが、より一層のスタッフの充実が求められる。

	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	**2021**
回数	5	23	10	28	34	41	31	23	30	20	55	49	51	51	**38**
スタッフ数	-	-	54	130	147	179	98	73	88	53	206	183	203	194	**119**
1回あたり	-	7.4？	5.4	4.6	4.3	4.4	3.2	3.2	2.9	2.7	3.7	3.7	4.0	3.8	**3.1**

A.2 環境教育指導者（主体）養成事業

A.2.1 環境教育ボランティア・インターンシップ

- 新型コロナウイルスの影響で新規の募集に関して積極的に行うことはできなかった。

A.2.2 地域主体の支援（プログラムの共同開発ほか）

- 2023 年度の青年環境活動交流会（仮称）の実施に向け、関係者による事前ヒアリング・打ち合わせを実施した。

- 大学のゼミ活動など、環境教育の地域における担い手を育成する事業を継続する。本事業年度は、東京家政大学の宮地ゼミの支援が中心となり、2 月 27 日のプラスチックごみに関する講演会・勉強会におけるプログラム発表を支援した。また、10 月 23 日・24 日に行われた東京家政大学緑苑祭における環境教育の活動を支援した。

A.2.3 教員養成・教員向けの講座

- 今年度は該当の活動を実施しなかった。

A.3 環境教育協働推進事業（環境教育ネットワーク構築活動）

A.3.1 環境教育協働実践

- 今年度は該当の活動を実施しなかった。

A.3.2 プログラムの共同開発

- 長年寺田が関わってきた板橋区環境教育プログラム部会が再編された結果、今年度は該当の活動を実施しなかった。

B 環境保全の事業

B.1 自然環境保全活動

B.1.1 ビオトープ保全活動

- 蓮根第二小学校のビオトープについて、引き続き、定例の保全活動に参加した。
- 板橋区立志村第一小学校・板橋区立高島第六小学校より学校ビオトープの改修についての相談を受け、視察及び改修等に向けた提案を行った。

B.1.2 ごみ拾い活動

- 全国一斉水質検査に参加し、新河岸大橋・浮間池の 2 か所の検査を行った。

B.1.3 緑地の保全・拡張に向けた活動

- 北野がいのちの森の運営委員として関わった。

B.2 地産地消推進活動

B.2.1 栽培活動

- 柳が中心に大豆・棉の栽培を進め、収穫物を出張授業・イベントへと活用した。

B.3 自然エネルギー推進活動

B.3.1 自然エネルギー普及活動

- 今年度は該当の活動を実施しなかった。

C 社会教育の事業

C.1 エコツアー事業

C.1.1 沖縄・備瀬エコツアー

- 今年度は該当の活動を実施しなかった。

C.1.2 三宅島エコツアー

- 今年度は該当の活動を実施しなかった。

C.2 自然観察会・各種環境講座

C.2.1 自然観察会

- 今年度は該当の活動を実施しなかった。

C.2.2 環境講座

- 2 月 27 日に東京家政大学宮地ゼミの学生とともに、プラスチックごみに関する講演会「プラスチックを削減して地球環境と私たちの健康を守ろう」を実施。講師には東京農工大学農学部環境資源科学科教授の高田秀重氏をお迎えした。講演のほか、宮地ゼミの学生が環境学習体験会での学びを生かして、5 つのテーマで現状や影響、対策などの報告を行った。一般市民・学生あわせて 63 人が参加した。なお、本イベントはエコポリスセンターのエコポリゼミナールの枠組みにて開催した。
- 【3.11 から未来をひらく会】の一員として、3 月 19 日に「国民の選択」上映会&宮本正樹監督講演会を開催した。

＜自然観察会・各種環境講座の実施風景＞



2022 年 2 月 27 日 出張授業
プラスチックごみ講演会（学生発表）



2022 年 2 月 27 日 出張授業
プラスチックごみ講演会（質疑応答）

C.3 講師派遣による環境教育プログラム実践

C.3.1 児童館における環境教育プログラム実践

- 2 月 23 日に墨田区立立花児童館において「風となかよし」の活動を行った。16 人が参加した。

C.3.2 社会教育施設における環境教育プログラム実践

- 7 月 7 日に中台地域センターにおいて「大豆ってすごいぞ」の成人向け講演会を行った。一般市民 18 名が参加した。
- 8 月 5 日に板橋区立中央図書館において、板橋区主催の環境学習講座の講師を務めた。「風車で電気を起こせるかな」というテーマで風力発電実験を体験する機会を提供し、30 人が参加した。また、それに合わせて 8 月 3 日から 8 月 8 日にかけて同図書館内に SOE の環境教育の取り組みに関する展示をおこなった。

C.3.3 その他団体等における環境教育プログラム実践

- 今年度は該当の活動を実施しなかった。

＜講師派遣の実施風景＞



2021 年 7 月 7 日 環境講座
「大豆ってすごいぞ」



2021 年 8 月 5 日 環境学習講座
「風となかよし」発電体験

C.4　各種イベント出展

C.4.1 イベント向けプログラム研究開発

- イベントのテーマや環境などを踏まえ、随時プログラムの準備を進めた。

C.4.2 外部イベント出展

- ４月に代々木公園でのアースデイと並行して開催しているアースデイいのちの森に関して、新型コロナウイルス感染症拡大の影響でイベントが中止となった。

C.4.3 板橋区協働イベント出展

- 例年出展していた板橋区（緑と公園課）主催のグリーンフェスタは新型コロナウイルスの影響で中止となった。
- ６月１日から６月 30 日にかけて開催されたエコライフフェアに展示にて出展した。
- ８月 22 日にエコポリスセンターが主催する夏休みエコスクールに出展。「食べものはどこから～世界地図をつくってみると～」というタイトルで、フードマイレージをテーマとした食品産地マップづくりを実施し、10 人が参加した。
- ２月に環境なんでも見本市（オンライン・現地開催）に出展。紹介文や活動写真、紙芝居を紹介する動画をホームページに掲載した。また、２月６日には来場者向けに「どんぐりコロコロ　お山はおおさわぎ」のどんぐり工作を行った。

＜各種イベントでの活動風景＞



２月　環境なんでも見本市
オンライン展示



２月６日　環境なんでも見本市
来場者向けの工作活動

C.5　板橋区指定管理者受託

C.5.1 板橋区立ボローニャこども絵本館管理業務委託

- 平成 30 年度をもって、委託事業は終了となった。

D　まちづくりの事業

D.1　地域団体連携事業

D.1.1 地域環境団体との連携事業

- 板橋区を中心とした範囲で活動する環境団体との連携を進めるべく検討を行っている。

E　福祉の事業

E.1　福祉団体連携事業

E.1.1 地域福祉団体との連携事業

- 板橋区を中心とした範囲にある福祉団体と環境の分野での連携を進めるべく検討を行った。

F　学術・文化・芸術又はスポーツの振興事業

F.1　文化団体連携事業

F.1.1 地域文化団体との連携事業

- 板橋区を中心とした範囲で活動する文化団体やスポーツ団体との連携により、文化・スポーツと環境問題とのつながりを周知する活動を検討している。

G 団体運営業務

G.1 組織運営

G.1.1 一般管理

- 7 月に 2021 年度の年次総会を開催。活動報告・会計報告・活動方針・会計方針について報告し承認を得た。

G.1.2理事・事務局関連

- 運営体制の強化に向けて、理事会を定期的に開催した。年間 4 回開催し、理事を中心としたイベントの運営体制の確立や活動の計画などを議論した。
- 事務局では、活動報告・会計報告に関して、書類を整理し報告にあたる。その他、運営・経理・広報などの事務局業務を随時行う。

G.1.3 会員関連

- 会員の呼びかけを進め、正会員数は 35 人、賛助会員数は 6 人となった。

G.1.4記念活動

- 2024 年度に迎える設立 20 周年並びに SOE ニュース 200 号の発行に向け、記念活動実施に向けた方向性を確認した。記念出版と出版に合わせた祝う会の開催を行うこととし、具体的な内容については、2022 年度以降に準備会等を立ち上げて調整することとした。

G.2 経理関係

G.2.1 一般会計

- NPO 法人会計基準協議会の定める NPO 法人会計基準に基づいた会計処理を実施した。

G.2.2 助成金・コンクール等申請関連

- 2022 年度に向けた助成金の申請を検討し、今年度は申請を見送った。

G.3 広報関連

G.3.1 ニュース発行関連

- 5・8 月を除く年間 10 回のニュース発行を実施。板橋区内の全保育園・小中学校や教育委員会・各種報道関係など、毎月約 3,300 部を発送した。また、YouTube を活用したオンラインでの情報発信も試行した。

G.3.2 ホームページ関連

- オフィシャルサイトを定期的に更新し、イベントの案内や団体の周知を進めた。
- 特設ページ「SOE プログラムバンク」では環境教育のプログラムや資料などを発信した。
- Facebook ページに関しても、随時更新した。

G.3.3団体紹介

- センスオブアースの活動紹介資料を随時改定した。

G.4 渉外関連

G.4.1 協働推進関係

- 2017 年度からのエコポリスセンターの指定管理者変更を受けて、新管理者の板橋エコみらいプロジェクトの担当者と環境教育の協働や運営に関する意見交換を行う。計 4 回行い、速やかで発展性のある協働での出張授業のスタイルを作り上げることができた。

2．事業の実施に関する事項

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
環境教育の事業	ワークショップ：						
	環境学習プログラム研究会	2021.04.03	エコポリ	7	-	-	7.0
	環境学習体験会	2021.04.25	オンライン	5	参加者	16	5.0
	環境学習プログラム研究会	2021.05.01	同	3	-	-	3.0
	環境学習体験会	2021.05.24	同	4	参加者	16	4.0
	環境学習プログラム研究会	2021.06.19	エコポリ	4	-	-	4.0
	環境学習体験会	2021.06.27	同	5	参加者	14	5.0
	同	2021.07.25	同	6	参加者	16	6.0
	環境学習プログラム研究会	2021.08.28	エコポリ・オンライン	7	-	-	7.0
	環境学習体験会	2021.09.26	エコポリ	7	参加者	14	7.0
	環境学習体験会	2021.10.31	同	5	参加者	7	5.0
	環境学習プログラム研究会	2021.11.06	同	6	-	-	6.0
	環境学習体験会	2021.11.21	同	8	参加者	12	8.0
	環境学習体験会	2022.01.23	同	7	参加者	26	7.0
	環境学習プログラム研究会	2022.03.05	同	7	-		7.0
	環境学習体験会	2022.03.21	同	7	参加者	25	7.0
	環境学習プログラム研究会	2022.03.27	エコポリ・オンライン	7	-	-	7.0
	ニュース発行：						
	ニュース発行	2021.04.11	エコポリ	8	読者	3,300	12.0
	同	2021.06.13	同	6	同	3,300	8.5
	同	2021.07.11	同	7	同	3,300	10.0
	同	2021.09.12	同	5	同	3,300	7.5
	同	2021.10.17	同	7	同	3,300	10.0
	同	2021.11.14	同	7	同	3,300	14.0
	同	2021.12.12	同	7	同	3,300	10.0
	同	2022.01.16	同	6	同	3,300	12.5
	同	2022.02.13	同	6	同	3,300	12.5
	同	2020.03.14	同	6	同	3,300	12.5
	出張授業：						
	出張授業	2021.05.20	ほっぺるランド成増	3	同園園児	18	6.5
	同	2021.05.27	ほっぺるランド成増	3	同	17	5.0
	同	2021.06.07	赤塚保	3	同	17	6.5
	同	2021.06.08	やまと保	3	同	37	9.0
	同	2021.06.15	こぶし保	3	同	19	6.0
	同	2021.06.21	板橋第一中	4	同校生徒	16	7.5
	同	2021.06.22	志村第三小	3	同校児童	32	6.5
	同	2021.06.23	かないくぼ保	3	同園園児	18	6.0
	同	2021.06.29	志村第三小	3	同校児童	35	6.0
	同	2021.07.06	板橋第六小	3	同	61	6.0
	同	2021.07.13	坂下三丁目保	3	同園園児	14	6.5
	同	2021.07.20	坂下三丁目保	4	同	14	8.5
	同	2021.09.07	坂下三丁目保	3	同	18	7.5
	同	2021.10.12	小金井小	3	同校児童	64	7.8
	同	2021.10.14	小金井小	3	同	64	7.8
	同	2021.10.21	坂下三丁目保	3	同園園児	35	8.0

	同	2021.10.26	大谷口小	3	同校児童	34	8.0
	同	2021.10.28	ソラスト成増保	3	同園園児	17	7.5
	同	2021.10.29	ソラスト成増保	3	同	20	7.5
	同	2021.11.05	こぶし保	3	同	12	6.5
	同	2021.11.09	こぶし保	3	同	12	7.5
	同	2021.11.11	高島第一中	3	同校生徒	12	6.5
	同	2021.11.25	徳丸小	3	同校児童	14	7.5
	同	2021.11.26	ソラスト成増保	3	同校園児	12	7.5
	同	2021.11.29	きよみ保	3	同	52	17.0
	同	2021.12.13	板橋第一中	3	同校生徒	18	7.0
	同	2021.12.21	かないくぼ保	3	同校園児	17	6.0
	同	2021.12.22	牛久小	4	同校児童	86	12.3
	同	2022.03.18	こぶし保	3	同校園児	12	7.5
環境保全の事業	ビオトープ保全： ビオトープつくろう会の活動に適宜参加						
社会教育の事業	市民講座： プラごみ講演会	2022.02.27	エコポリ	10	参加者	53	16.0
	講師派遣： 地域講座	2021.07.07	中台地域センター	3	参加者	18	16.0
	環境学習講座	2021.08.05	板橋中央図書館	5	同	30	10.5
	児童館向け講座	2022.02.23	立花児童館	3	同	16	8.2
	板橋区イベント： 夏休みエコスクール	2021.08.22	エコポリ	3	来場者	-	4.5
	環境なんでも見本市	2022.02.01 - 02.28	オンライン	-	閲覧者	-	-
	同ワークショップ	2022.02.06	エコポリ	5	来場者	-	7.0
	3.11から未来を開く会： 打ち合わせ	2021.06.05	エコポリ	5	-	-	5.0
	同	2021.10.02	同	4	-	-	4.0
	同	2021.11.01	同	4	-	-	4.0
	同	2021.12.01	同	3	-	-	3.0
	同	2021.12.14	同	4	-	-	4.0
	同	2022.02.06	同	5	-	-	2.5
	同	2022.02.25	同	5	-	-	5.0
	映画上映会・講演会	2022.03.19	文化会館	8	参加者	80	8.0
まちづくりの事業	事業検討： ワークショップ内にて適宜検討						
福祉の事業	事業検討： ワークショップ内にて適宜検討						
学術・文化・芸術またはスポーツの振興事業	事業検討： ワークショップ内にて適宜検討						